

冬だからこそ！ 味覚・コース・いずれにも味のある若狭へ・・・

月日	曜	行	程
		名神・北陸道 (京都各地) ===== (京都東IC) ===== (敦賀IC) =====	境内には松尾芭蕉の像と句碑もある。 (マトタカハシ昆布館 / とろろ布製造工程見学と
		10:00	10:20 11:00 11:10
		昆布ショッヅ) ===== (美浜 / 若狭海遊バザール千鳥苑・地ビール工場自由見学・ビール試飲 / 昼食) =====	「せいわ」の代わりに・・・ (小浜 / 箸匠せいわ・若狭箸製作体験と
		11:40 11:55	13:00 13:45
		「若狭和紙の里・和紙製作体験」も可能です(有料) 食文化館・足湯とも毎週水曜日休館 多種多彩のお箸ショッヅ) ===== (御食国若狭おばま食文化館 / 見学と「足湯」に浸かりましょう!) =====	全国でも珍しいささ漬工場の見学 (小浜海産物 / 小鯛のささ漬製造工程
		14:30 14:40	15:20 15:25
		見学・およびお魚工房にてショッヅ / 事前予約にて焼さば寿司ご賞味・有料) =====	(上中 / 道の駅熊川宿・休憩) ===== (西近江市・鯖街道経由)
		焼さば寿司の試食は1貫50円	16:20 16:35 16:50
		===== (京都各地)	
		観光モデルコースのご提案になりますので、企画・お手配の際は各々の施設を直接ご確認の上、お出かけ下さい。	

特記事項

- ・ 気比神宮・・・市民に「けいさん」の愛称で親しまれている。7柱のご祭神をまつる北陸道の総鎮守。明治に官幣大社となりました。高さ11mの大鳥居(重要文化財)は春日大社(奈良県)・厳島神社(広島県)と並ぶ日本三大木造大鳥居の一つ。元禄2年8月には松尾芭蕉が訪れ、境内には松尾芭蕉の像と句碑がある。
- ・ ヤマトタカハシ 昆布館・・・北前船の寄港地として栄え、古くから北海道の良質な昆布が流通していた敦賀は昆布加工業がさかん。その1つがオープンファクトリー「昆布館」。とろろ昆布の製造工程を見ることができるほか、ここでしか買えないオリジナルの昆布加工品を100種類以上販売。
- ・ 若狭海遊バザール千鳥苑・・・地ビール「瓶」の博物館の協力による、日本で初めて全国の地ビールを網羅した「日本地ビール博物館 in 若狭」を併設。また、1月21日(水)に「おもいきりテレビ」で、お土産の鯖の「へしこ」が取り上げられる。
- ・ 箸匠せいわ・・・若狭塗の箸の原型を自分で削って「箸」を完成する面白い工房。11回塗られた箸を自分流に削って世界に1つしかない箸を作ってください。
- ・ 御食国若狭おばま食文化館・・・2003年若狭路博が行なわれた時に同時オープンした無料の展示館。2004年4月にはオープンデッキに「足湯」も完成する。
(食文化館・足湯とも毎週水曜は休館で、足湯は荒天の際は利用できなくなる場合があります)

(コース作成・ご提案) 若狭海遊バザール千鳥苑

〒917-1208 福井県三方郡美浜町坂尻 43

TEL 0770-38-1011

FAX 0770-38-1013

千鳥苑ホームページ <http://www.heshiko.com/agent>